

ピムコ・グローバル債券ファンド（為替ヘッジあり）

償還 運用報告書（全体版）

第89期（決算日 2019年8月19日）第91期（決算日 2019年10月17日）第93期（償還）（償還日 2019年12月16日）
 第90期（決算日 2019年9月17日）第92期（決算日 2019年11月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「ピムコ・グローバル債券ファンド（為替ヘッジあり）」は、信託約款の規定に基づき、2019年12月16日に信託期間が終了し、償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告いたしますとともに、受益者のみなさまのご愛顧に対しまして、重ねてお礼申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年4月6日から2019年12月16日までです。
運用方針	主として、日本を除く先進国や新興国の債券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「PIMCO グローバル債券ストラテジーファンド」（円ヘッジ）受益証券 「PIMCO エマージング・マーケット・ボンド・ファンド（円ヘッジ）」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641715>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
 www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近29期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額	
		税金 分	込 配	み 期 騰 落 中 率			
	円 銭		円		%	百万円	
65期(2017年8月17日)	9,044		40		0.8	96.9	10
66期(2017年9月19日)	9,062		40		0.6	96.5	10
67期(2017年10月17日)	9,028		40		0.1	96.9	10
68期(2017年11月17日)	8,950		40		△0.4	96.8	10
69期(2017年12月18日)	8,965		40		0.6	96.6	10
70期(2018年1月17日)	8,917		40		△0.1	96.5	10
71期(2018年2月19日)	8,731		40		△1.6	96.2	10
72期(2018年3月19日)	8,691		40		0.0	96.0	10
73期(2018年4月17日)	8,665		40		0.2	96.4	10
74期(2018年5月17日)	8,465		40		△1.8	96.1	10
75期(2018年6月18日)	8,410		40		△0.2	96.0	10
76期(2018年7月17日)	8,443		40		0.9	96.4	10
77期(2018年8月17日)	8,340		40		△0.7	96.9	10
78期(2018年9月18日)	8,261		40		△0.5	96.5	10
79期(2018年10月17日)	8,210		40		△0.1	95.7	10
80期(2018年11月19日)	8,116		40		△0.7	96.5	10
81期(2018年12月17日)	8,111		40		0.4	96.9	10
82期(2019年1月17日)	8,166		40		1.2	97.3	10
83期(2019年2月18日)	8,232		40		1.3	96.6	11
84期(2019年3月18日)	8,261		40		0.8	97.0	11
85期(2019年4月17日)	8,264		40		0.5	96.7	11
86期(2019年5月17日)	8,255		40		0.4	96.2	11
87期(2019年6月17日)	8,329		40		1.4	96.9	13
88期(2019年7月17日)	8,357		40		0.8	96.8	16
89期(2019年8月19日)	8,403		40		1.0	96.9	25
90期(2019年9月17日)	8,297		40		△0.8	97.0	25
91期(2019年10月17日)	8,264		40		0.1	96.9	25
92期(2019年11月18日)	8,211		40		△0.2	96.8	24
(償還時)	(償還価額)						
93期(2019年12月16日)	8,212.08		—		0.0	—	23

(注) 標準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

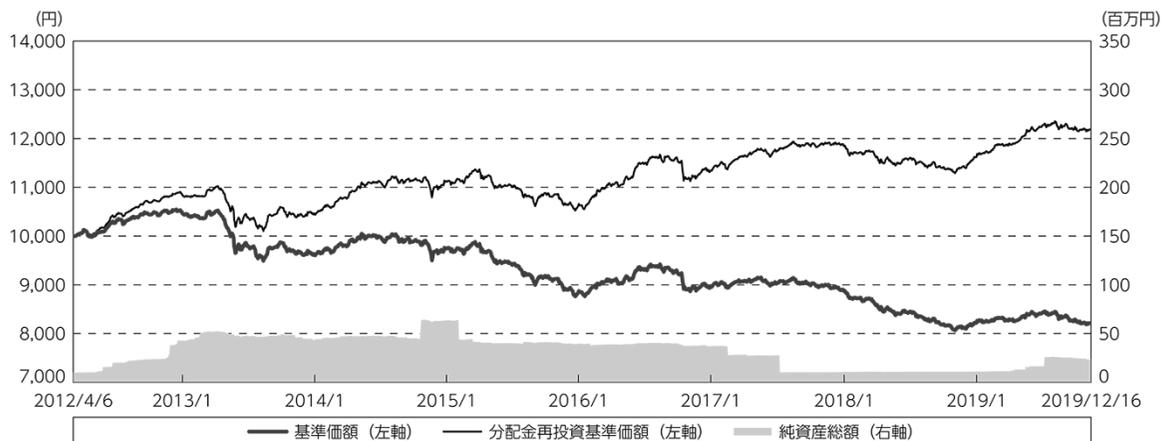
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率	
第89期	(期 首) 2019年 7月17日	円 銭 8,357		% —	% 96.8
	7 月 末	8,408		0.6	96.4
	(期 末) 2019年 8月19日	8,443		1.0	96.9
第90期	(期 首) 2019年 8月19日	8,403		—	96.9
	8 月 末	8,415		0.1	97.0
	(期 末) 2019年 9月17日	8,337		△0.8	97.0
第91期	(期 首) 2019年 9月17日	8,297		—	97.0
	9 月 末	8,340		0.5	97.0
	(期 末) 2019年10月17日	8,304		0.1	96.9
第92期	(期 首) 2019年10月17日	8,264		—	96.9
	10月 末	8,256		△0.1	96.9
	(期 末) 2019年11月18日	8,251		△0.2	96.8
第93期	(期 首) 2019年11月18日	8,211		—	96.8
	11月 末	8,214		0.0	95.7
	(償還時) 2019年12月16日	(償還価額) 8,212.08		0.0	—

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

（2012年4月6日～2019年12月16日）

設定以来の基準価額等の推移



設 定 日：10,000円

第93期末（償還日）：8,212円08銭（既払分配金（税込み）：3,640円）

騰 落 率：21.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、先進国の高格付債券および米ドル建ての新興国のソブリン債に実質的に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なってまいりました。信託期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。また、実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないました。

<値上がり要因>

- ・組み入れていた債券から利息収入を得たこと。
- ・先進国中央銀行の緩和的な金融政策や、米中貿易摩擦懸念など政治的な不確実性の高まりを背景に、先進国債利回りが低下（債券価格は上昇）したこと。
- ・スプレッド（利回り格差）の縮小により、保有していた社債や資産担保証券が値上がりしたこと。

＜値下がり要因＞

- ・一部組み入れていた新興国債券が値下がりしたこと。
- ・為替ヘッジに伴なうコストが発生したこと。

投資環境

（高格付債券市況）

先進国債券市場は、期間を通じて上昇する展開となりました。

米国債券市場は、バーナンキ米国FRB（連邦準備制度理事会）議長（当時）の量的緩和策縮小に関する言及をきっかけに市場の金利が急上昇した局面や、米国の景気回復を背景にFRBが段階的な利上げを実施した局面などにおいて下落しましたが、2019年以降、FRBが再びハト派（景気に対して弱気）姿勢を強めたことや、米中貿易摩擦懸念など政治的な不確実性が高まるなか、安全資産としての需要から上昇しました。欧州債券市場は、欧州債務問題に対する懸念が後退した局面や、米国の利上げ局面では軟調となったものの、ユーロ圏の経済見通しの悪化を背景としたECB（欧州中央銀行）の緩和的な金融政策の継続や、米中貿易摩擦懸念やイタリアの財政問題、英国のEU（欧州連合）離脱問題など不確実性の高まりによって、安全資産としての需要から上昇しました。英国債券市場は、英国の景気回復を受けてBOE（イングランド銀行）による利上げ観測が高まった局面や、米国の利上げ局面では軟調となったものの、先進国中央銀行が金融緩和姿勢を再び強めた影響や、英国のEU離脱問題や米中貿易摩擦問題などを巡る不確実性の高まりを受けた安全資産としての需要から上昇しました。

（エマージング債券市況）

新興国債券市場は、期間を通じて上昇しました。バーナンキFRB議長（当時）の量的緩和策縮小に関する言及をきっかけに市場の金利が急上昇した局面や、原油安、中国元切り下げ、米国の利上げなどの局面においてスプレッドの拡大から下落したほか、個別にはブラジルにおける汚職問題やトルコにおける政治リスク、アルゼンチンの債務問題などが重しとなる局面も見られました。しかしながら、期間を通じては、高い金利収入の積み上げに加え、米国を中心とした先進国の景気回復や各国中央銀行の緩和的な金融政策を背景とした市場のリスク選好の強まりを受け、スプレッドが縮小したことなどがプラス材料となり、新興国債券は上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「PIMCO グローバル債券ストラテジーファンド」（円ヘッジ）受益証券および「PIMCO エマージング・マーケット・ボンド・ファンド（円ヘッジ）」受益証券を高位に組み入れました。なお、各受益証券の組入比率は概ね50%ずつとしました。

当ファンドは2012年4月6日の設定以来、約7年8ヵ月にわたり運用してまいりました。このたび、約款の規定に基づき、信託終了日を2019年12月16日として償還いたしました。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（PIMCO グローバル債券ストラテジーファンド）（円ヘッジ）

運用期間中、世界経済の回復、成長が継続するも、金融危機を経た世界経済の構造転換により、その成長率は長期的に低成長にとどまると予測するなか、政治的不確実性の高まりなどを考慮し、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）分析を重視した慎重なポートフォリオの運用を行ないました。金利戦略では、先進国を中心に金融緩和が進行するなか、全体の金利リスクを少なめとしつつも、各国の金融政策の動向や水準感などに応じて適宜調整しました。セクター戦略では、社債や資産担保証券の中で、リスクを考慮しても魅力的と考えられる利回りを提供する銘柄に選択的に投資しました。外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないました。

（PIMCO エマージング・マーケット・ボンド・ファンド（円ヘッジ））

各国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズに基づき、投資対象国を慎重に選別しました。具体的には、経済危機に直面した過去に比べて良好なファンダメンタルズを有するとみられるブラジルやロシア、米国の景気回復局面においてその恩恵を受けやすいメキシコなどの国々を積極姿勢としました。一方、相対的な割高感や米中貿易摩擦などによる中国経済への影響が懸念されるフィリピン、マレーシアなどのアジア諸国や、ファンダメンタルズが脆弱で、かつ対外資金への依存度が高いハンガリーなどを消極姿勢としました。外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

分配金

信託期間中における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案して決定し、1万口当たりの累計は3,640円（税込み）となりました。また、第89期から第92期における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりとしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期
	2019年7月18日～ 2019年8月19日	2019年8月20日～ 2019年9月17日	2019年9月18日～ 2019年10月17日	2019年10月18日～ 2019年11月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.474%	40 0.480%	40 0.482%	40 0.485%
当期の収益	26	20	20	19
当期の収益以外	13	19	19	20
翌期繰越分配対象額	1,426	1,407	1,387	1,366

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2019年7月18日～2019年12月16日）

項 目	第89期～第93期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	47	0.566	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(31)	(0.377)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(15)	(0.176)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.042	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(3)	(0.040)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	50	0.608	
作成期間の平均基準価額は、8,326円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

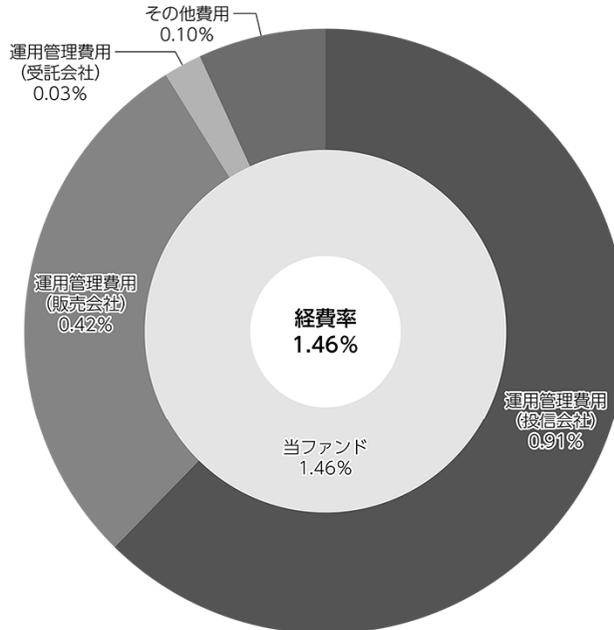
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.46%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.46
①当ファンドの費用の比率	1.46
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年7月18日～2019年12月16日）

投資信託証券

銘 柄		第89期～第93期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	PIMCO エマージング・マーケット・ボンド・ファンド (円ヘッジ)	千口	千円	千口	千円
		0.7	4,907	1	12,599
	PIMCO グローバル債券ストラテジーファンドJ (円ヘッジ)	0.614	4,908	1	12,721
合 計		1	9,816	3	25,321

(注) 金額は受け渡し代金。

○利害関係人との取引状況等

（2019年7月18日～2019年12月16日）

利害関係人との取引状況

区 分	第89期～第93期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 0.489401	百万円 0.489401	% 100.0	百万円 0.489401	百万円 0.489401	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2019年7月18日～2019年12月16日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2019年7月18日～2019年12月16日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年12月16日現在)

2019年12月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第88期末	
		口	数
PIMCO エマージング・マーケット・ボンド・ファンド（円ヘッジ）			千口
PIMCO グローバル債券ストラテジーファンドJ（円ヘッジ）			1
合	計		2

○投資信託財産の構成

(2019年12月16日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 23,536	% 100.0
投資信託財産総額	23,536	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第89期末	第90期末	第91期末	第92期末	償 還 時
	2019年8月19日現在	2019年9月17日現在	2019年10月17日現在	2019年11月18日現在	2019年12月16日現在
	円	円	円	円	円
(A) 資産	25,968,776	26,217,606	25,397,870	24,784,718	23,536,096
コール・ローン等	948,977	1,260,706	928,572	1,264,489	23,536,096
投資信託受益証券(評価額)	25,019,799	24,956,900	24,469,298	23,520,229	—
(B) 負債	148,371	486,639	156,196	487,412	34,584
未払金	—	331,230	—	—	—
未払収益分配金	122,910	124,054	122,174	118,371	—
未払解約金	—	—	—	331,476	—
未払信託報酬	23,716	27,623	28,299	29,769	25,035
未払利息	1	1	1	1	30
その他未払費用	1,744	3,731	5,722	7,795	9,519
(C) 純資産総額(A-B)	25,820,405	25,730,967	25,241,674	24,297,306	23,501,512
元本	30,727,731	31,013,607	30,543,681	29,592,866	28,618,217
次期繰越損益金	△ 4,907,326	△ 5,282,640	△ 5,302,007	△ 5,295,560	—
償還差損金	—	—	—	—	△ 5,116,705
(D) 受益権総口数	30,727,731口	31,013,607口	30,543,681口	29,592,866口	28,618,217口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,403円	8,297円	8,264円	8,211円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	8,212円08銭

(注) 当ファンドの第89期首元本額は19,488,267円、第89～93期中追加設定元本額は13,462,667円、第89～93期中一部解約元本額は4,332,717円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第89期0.8403円、第90期0.8297円、第91期0.8264円、第92期0.8211円、第93期0.821208円です。

(注) 2019年12月16日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は5,116,705円です。

○損益の状況

項 目	第89期	第90期	第91期	第92期	第93期
	2019年7月18日～ 2019年8月19日	2019年8月20日～ 2019年9月17日	2019年9月18日～ 2019年10月17日	2019年10月18日～ 2019年11月18日	2019年11月19日～ 2019年12月16日
	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	92,943	92,496	92,070	89,966	△ 43
受取配当金	92,995	92,525	92,080	89,975	—
支払利息	△ 52	△ 29	△ 10	△ 9	△ 43
(B) 有価証券売買損益	102,603	△ 268,353	△ 39,760	△ 97,871	31,164
売買益	181,753	2,123	1,302	2,716	31,798
売買損	△ 79,150	△ 270,476	△ 41,062	△ 100,587	△ 634
(C) 信託報酬等	△ 25,462	△ 29,671	△ 30,377	△ 31,931	△ 26,844
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	170,084	△ 205,528	21,933	△ 39,836	4,277
(E) 前期繰越損益金	△1,734,183	△1,654,896	△1,936,118	△1,955,609	△2,002,975
(F) 追加信託差損益金	△3,220,317	△3,298,162	△3,265,648	△3,181,744	△3,118,007
(配当等相当額)	(3,549,672)	(3,606,371)	(3,558,729)	(3,453,952)	(3,351,734)
(売買損益相当額)	(△6,769,989)	(△6,904,533)	(△6,824,377)	(△6,635,696)	(△6,469,741)
(G) 計(D+E+F)	△4,784,416	△5,158,586	△5,179,833	△5,177,189	—
(H) 収益分配金	△ 122,910	△ 124,054	△ 122,174	△ 118,371	—
次期繰越損益金 (G+H)	△4,907,326	△5,282,640	△5,302,007	△5,295,560	—
償還差損金 (D+E+F+H)	—	—	—	—	△5,116,705
追加信託差損益金	△3,220,317	△3,298,162	△3,265,648	△3,181,744	—
(配当等相当額)	(3,549,672)	(3,606,371)	(3,558,729)	(3,453,952)	(—)
(売買損益相当額)	(△6,769,989)	(△6,904,533)	(△6,824,377)	(△6,635,696)	(—)
分配準備積立金	834,714	757,596	678,654	591,407	—
繰越損益金	△2,521,723	△2,742,074	△2,715,013	△2,705,223	—

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 2019年7月18日～2019年12月16日の期間に、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用は65,558円です。

(注) 分配金の計算過程(2019年7月18日～2019年11月18日)は以下の通りです。

項 目	2019年7月18日～ 2019年8月19日	2019年8月20日～ 2019年9月17日	2019年9月18日～ 2019年10月17日	2019年10月18日～ 2019年11月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	80,841円	62,825円	61,693円	58,035円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,549,672円	3,606,371円	3,558,729円	3,453,952円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	876,783円	818,825円	739,135円	651,743円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,507,296円	4,488,021円	4,359,557円	4,163,730円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,466円	1,447円	1,427円	1,406円
g. 分配金	122,910円	124,054円	122,174円	118,371円
h. 分配金(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2012年4月6日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年12月16日		資産総額	23,536,096円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	34,584円
				純資産総額	23,501,512円
受益権口数	10,000,000口	28,618,217口	18,618,217口	受益権口数	28,618,217口
元本額	10,000,000円	28,618,217円	18,618,217円	1万円当たり償還金	8,212円08銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	10,000,000円	10,028,704円	10,029円	-円	-%
第2期	10,124,583	10,135,904	10,011	40	0.4
第3期	11,383,552	11,469,504	10,076	40	0.4
第4期	15,577,400	15,971,360	10,253	40	0.4
第5期	19,628,955	20,103,285	10,242	40	0.4
第6期	21,510,924	22,304,032	10,369	40	0.4
第7期	22,438,464	23,478,589	10,464	40	0.4
第8期	22,791,084	23,762,015	10,426	40	0.4
第9期	23,864,079	25,013,546	10,482	40	0.4
第10期	37,763,650	39,698,008	10,512	40	0.4
第11期	41,865,344	43,564,170	10,406	40	0.4
第12期	44,140,906	45,781,464	10,372	40	0.4
第13期	49,575,416	51,748,357	10,438	40	0.4
第14期	49,791,293	51,985,375	10,441	40	0.4
第15期	49,153,932	49,412,119	10,053	40	0.4
第16期	48,364,686	47,316,249	9,783	40	0.4
第17期	48,627,158	46,843,165	9,633	40	0.4
第18期	48,879,769	46,991,782	9,614	40	0.4
第19期	48,963,064	47,854,598	9,774	40	0.4
第20期	49,952,394	48,487,058	9,707	40	0.4
第21期	47,730,004	46,080,953	9,655	40	0.4
第22期	46,037,819	44,449,209	9,655	40	0.4
第23期	45,823,830	44,191,784	9,644	40	0.4
第24期	46,951,516	45,332,917	9,655	40	0.4
第25期	48,073,589	47,079,767	9,793	40	0.4
第26期	47,731,347	47,195,788	9,888	40	0.4
第27期	47,439,096	47,231,130	9,956	40	0.4
第28期	47,609,781	47,503,917	9,978	40	0.4
第29期	47,673,131	47,478,019	9,959	40	0.4
第30期	46,415,547	45,863,672	9,881	40	0.4

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第31期	45,468,119円	44,860,327円	9,866円	40円	0.4%
第32期	54,785,212	53,838,343	9,827	40	0.4
第33期	64,726,613	61,494,359	9,501	40	0.4
第34期	65,008,618	62,939,563	9,682	40	0.4
第35期	65,253,754	63,232,326	9,690	40	0.4
第36期	45,063,302	43,473,904	9,647	40	0.4
第37期	42,057,766	41,347,247	9,831	40	0.4
第38期	41,946,176	40,592,118	9,677	40	0.4
第39期	42,355,958	39,974,347	9,438	40	0.4
第40期	42,472,279	40,114,280	9,445	40	0.4
第41期	42,568,394	39,732,098	9,334	40	0.4
第42期	44,690,659	40,829,192	9,136	40	0.4
第43期	44,799,941	41,029,023	9,158	40	0.4
第44期	44,929,487	40,801,963	9,081	40	0.4
第45期	44,497,267	39,584,744	8,896	40	0.4
第46期	44,591,595	39,224,975	8,796	40	0.4
第47期	44,699,189	39,175,657	8,764	40	0.4
第48期	42,617,360	38,088,582	8,937	40	0.4
第49期	42,692,233	38,767,878	9,081	40	0.4
第50期	42,776,898	38,825,706	9,076	40	0.4
第51期	42,854,389	38,969,184	9,093	40	0.4
第52期	42,932,756	39,956,528	9,307	40	0.4
第53期	42,986,047	40,284,293	9,371	40	0.4
第54期	43,050,078	39,882,135	9,264	40	0.4
第55期	43,008,060	39,771,610	9,247	40	0.4
第56期	41,948,229	37,449,833	8,928	40	0.4
第57期	42,033,735	37,320,310	8,879	40	0.4
第58期	42,218,727	37,923,121	8,983	40	0.4
第59期	41,294,719	37,125,701	8,990	40	0.4
第60期	31,000,742	27,725,711	8,944	40	0.4
第61期	31,127,022	28,186,118	9,055	40	0.4
第62期	30,199,963	27,405,937	9,075	40	0.4
第63期	30,310,709	27,558,745	9,092	40	0.4
第64期	30,421,977	27,411,513	9,010	40	0.4
第65期	11,302,726	10,222,053	9,044	40	0.4
第66期	11,395,312	10,326,926	9,062	40	0.4
第67期	11,484,160	10,368,414	9,028	40	0.4
第68期	11,448,914	10,246,662	8,950	40	0.4
第69期	11,544,717	10,350,125	8,965	40	0.4

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第70期	11,734,383円	10,463,790円	8,917円	40円	0.4%
第71期	12,183,388	10,637,821	8,731	40	0.4
第72期	12,311,742	10,700,334	8,691	40	0.4
第73期	12,505,758	10,835,874	8,665	40	0.4
第74期	12,632,441	10,693,718	8,465	40	0.4
第75期	12,754,439	10,726,473	8,410	40	0.4
第76期	12,837,249	10,838,487	8,443	40	0.4
第77期	13,031,589	10,868,890	8,340	40	0.4
第78期	13,051,637	10,781,585	8,261	40	0.4
第79期	13,264,508	10,889,861	8,210	40	0.4
第80期	13,333,017	10,821,613	8,116	40	0.4
第81期	13,436,705	10,898,669	8,111	40	0.4
第82期	13,427,959	10,965,087	8,166	40	0.4
第83期	13,397,403	11,029,341	8,232	40	0.4
第84期	13,679,417	11,301,008	8,261	40	0.4
第85期	13,757,138	11,369,140	8,264	40	0.4
第86期	14,536,080	11,999,947	8,255	40	0.4
第87期	15,809,112	13,167,853	8,329	40	0.4
第88期	19,488,267	16,286,626	8,357	40	0.4
第89期	30,727,731	25,820,405	8,403	40	0.4
第90期	31,013,607	25,730,967	8,297	40	0.4
第91期	30,543,681	25,241,674	8,264	40	0.4
第92期	29,592,866	24,297,306	8,211	40	0.4

○分配金のお知らせ

	第89期	第90期	第91期	第92期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	8,212円08銭
-----------------	-----------

○お知らせ

約款変更について

2019年7月18日から2019年12月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。